

愛知医科大学 看護学部 第1回教員活動状況報告書

平成27年3月

目次

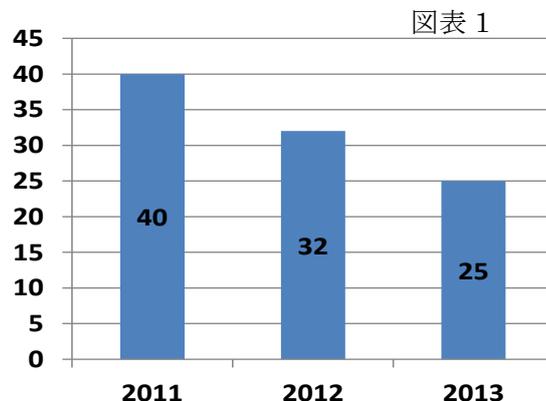
1	評価の概況	1
2	評価項目について	1
3	自己評価の結果（3年間の平均）	1
	・評価の進め方	
	・職名別領域別得点	
	・職名別得点と主な課題等	
	・看護専門科学系、専門基礎科学系別得点	
4	今後の課題	3
5	まとめ	4
6	添付資料	
	・ご参考 教員評価表（看護学部）	

1 評価の概況（2011年1月1日～2013年12月31日）

（1）自己評価の提出状況について（図表1参照）

2011年から2013年にかけて、大学全体も減少傾向にあるが、看護学部はその傾向が顕著である。3年間の対象教員数：46名、提出数：32名（提出率は69.8%）であった。目標値は、60%であり、3年平均値では達成しているが3年目は51.0%まで減少し、今後の改善が必須となっている。

看護学部 自己評価提出状況(2011～2013)



2 評価項目について（別紙ご参考参照）

本学の教員評価は、医学部及び看護学部共に基本コンセプト、評価項目のアウトライン、集計ツール等仕組みのベースを同一にした上で、詳細な評価項目等は組織実態に即して若干の相違を持ちながら進めている。ここでは、基本的な評価項目を掲載する。

（詳細は、別紙ご参考1、両学部の教員評価表を参照）

【領域別評価項目】

（1）「教育」領域

①学部学生教育、②研修医教育、③大学院教育、④教員教育（FD）、医療従事者教育、⑥その他

（2）「研究」領域

①著書、教科書等、②原著論文、③学会報告、④受賞、⑤外部資金獲得

（3）「組織運営」領域

①大学の委員会、②学部の委員会、③病院の委員会、④講座関係、⑤その他

（4）「社会貢献」領域

①学内講師、②学外講師、学会役職、行政の委員、マスコミ

3 自己評価の結果（3年間の平均）

【評価の進め方】

3年間の教員活動の評価は、医学部のように講座規模の組織編成ではないことから、職名別に集計して教員活動を評価する方法と、授業科目を「専門基礎科学系」と「看護専門科学系」に分類集計して評価する方法に分けて行うこととした。

○職名別領域別集計

教員評価の活動内容を教授、准教授、講師、助教の4職名別に分類した上で「教育」「研究」「組織運営」「社会貢献」の4領域に分け、得点集計を行った。

○「専門基礎科学系」「看護専門科学系」別集計

授業科目群を「専門基礎科学系」と「看護専門科学系」に分類した上で「教育」「研究」「組織運営」「社会貢献」の4領域に分け、得点集計を行った。

<内訳>

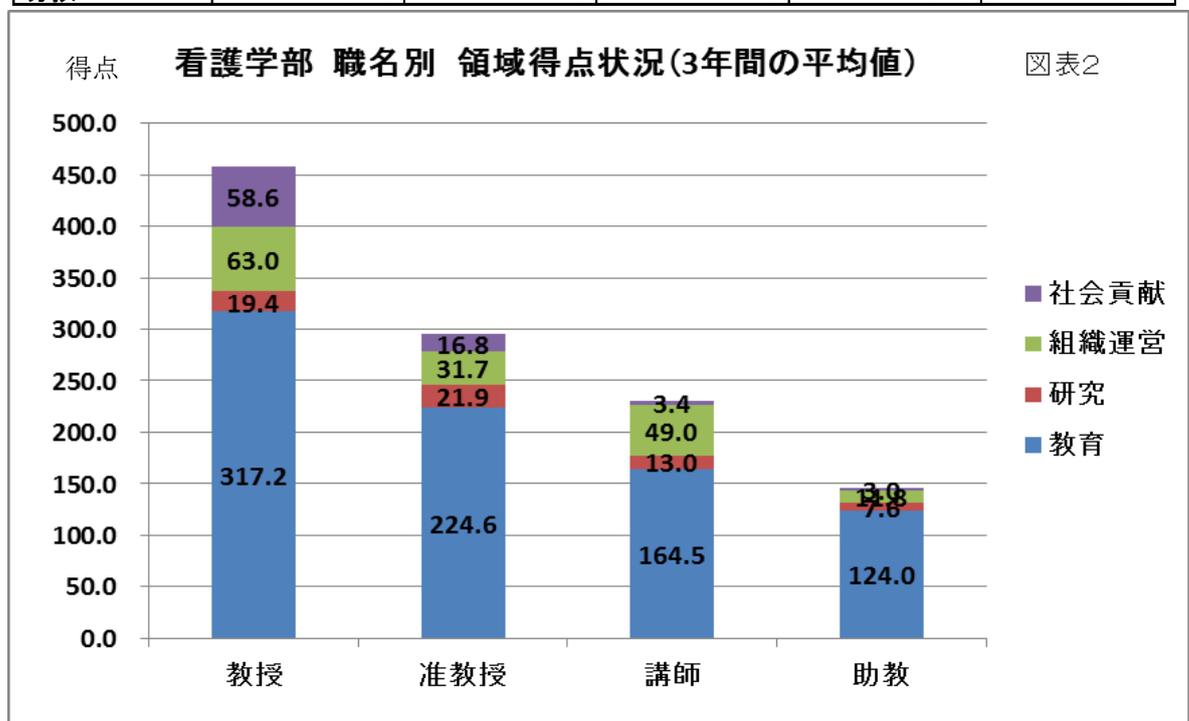
専門基礎科学系

・病態治療学／病態機能学／病態保健学／医療英語
看護専門科学系

・基礎看護学Ⅰ・Ⅱ／成人看護学（治療・回復過程）／成人看護学（療養生活支援）／在宅看護学／母性看護学／小児看護学／老年看護学／精神看護学／地域看護学／感染看護学／急性・重症患者看護学

【職名別領域別得点状況】（図表2参照）

	教育	研究	組織運営	社会貢献	平均(3年分)
学部平均	210.9	15.3	36.1	22.9	285.1
教授	317.2	19.4	63.0	58.6	458.1
准教授	224.6	21.9	31.7	16.8	295.0
講師	164.5	13.0	49.0	3.4	229.9
助教	124.0	7.6	11.8	3.0	146.4



【職名別得点と主な課題等】

看護学部の特徴として、教育の得点が高く、研究が低い傾向にあった（合計得点中、教育は73.5%、研究は5.5%の占有率である）。大学院教育等教育負担が高いことや教員を支援する体制が弱いことなどによる。

職名別では総合、教育、社会貢献については教授、准教授、講師、助教、研究については准教授、教授、講師、助教、組織運営については教授、講師、准教授、助教の順の得点であった。図表2

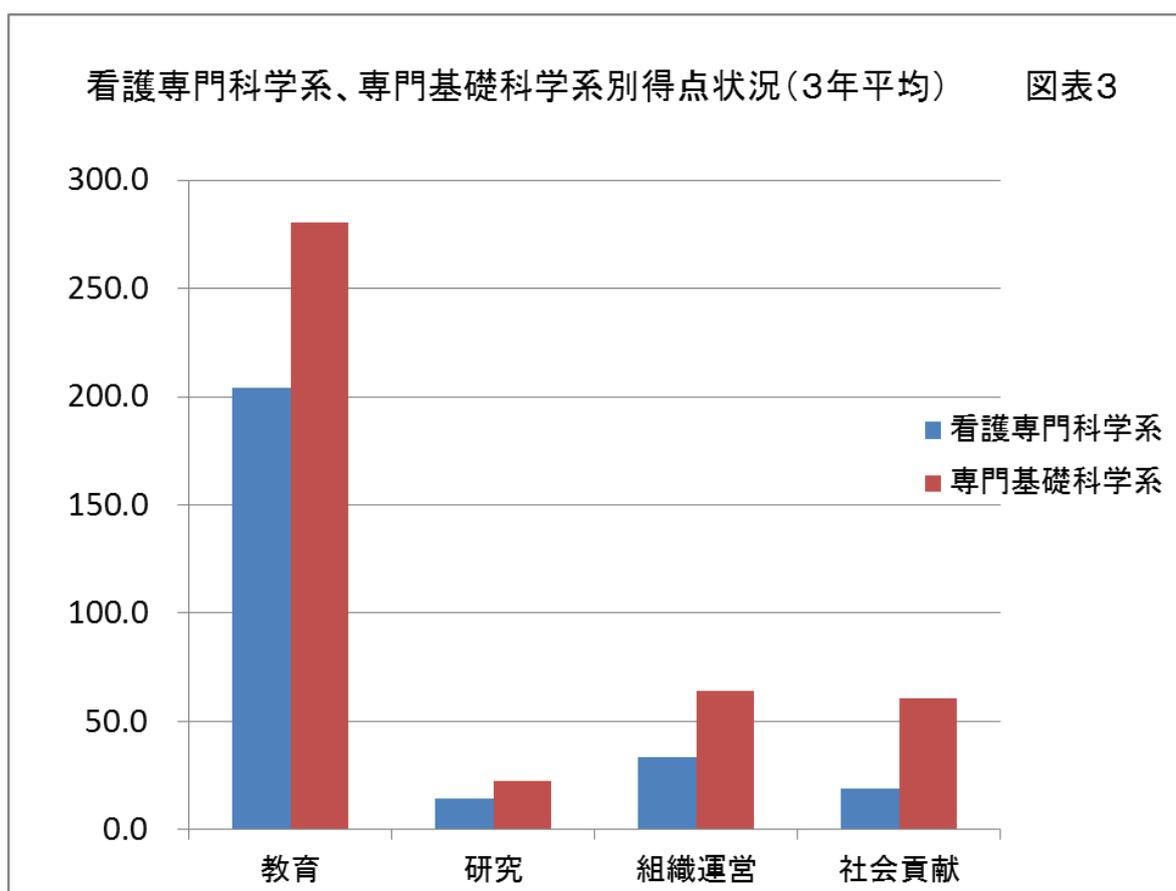
全体的に教授が高得点で助教等若手教員が低い状況にあるが、とりわけ組織運営や社会貢献は若手教員の得点が低くなっている。大学・学部の委員会、入試・学部行事における委員や役割、学会の役員、委員等は、若手教員にとってポジションや役割面から貢献が難しい側面も考えられるが、人材育成の観点からも今後、更に積極的な参加に向け促していくことや参加しやすい環境整備など組織的支

援が課題である。

【看護専門科学系、専門基礎科学系別得点状況】（図表 3 参照）

図表 3

	教育	研究	組織運営	社会貢献	平均(3年分)
看護専門科学系	203.9	14.5	33.3	19.1	270.8
専門基礎科学系	280.3	22.7	64.3	60.9	428.2
学部平均	210.9	15.3	36.1	22.9	285.1



専門基礎科学系は、看護専門科学系に比べ、総合点も高く、教育に加え組織運営、社会貢献も含め広範に得点しているが、研究領域は低く更なる活性化が必要である。一方、看護専門科学系は、概ね150点から300点の間に推移しており、教育以外は低い。今後、学会発表、論文作成等研究面の活性化に加え、組織運営、社会貢献の活性化も併せて推進していく必要がある。

4 今後の課題

1) 自己評価の提出率の改善に向けての対策

提出率が低い原因として、煩雑であること、提出したことによるメリットがあまりないことが考えられる。記載内容の簡素化が必要かもしれないが、形骸化する恐れもある。自己評価表提出に対する

教員のモチベーションを高めるための方策が必要である。

2) 研究活動の活性化と対策について

教育活動に比較し研究活動が低いので、研究活動（とくに将来を担う助教・講師）の推進が必要である。教育負担がとくに大学院教育もあるため、教授に大きく、時間をとられるため、研究活動の時間が不足するので負担を軽減する対策を考慮したい。研究活動推進には競争的資金獲得申請の支援、領域を越えた研究協力体制、論文作成支援、大学院博士課程への就学の支援が必要である。

5 まとめ

教員評価実施の目的は、自己評価を通じて教員自身の改善につながり、教員活動の整理や課題解決を通じて部局等の組織力が強化され、今後の教育・研究活動の質的向上に貢献することである。

そのためには、今回見えてきた主な課題等の解決に取り組み、教員活動を更に活性化させていくことが重要である。全学部の協力体制を構築し、看護学部の教育理念達成につなげていくことが必要である。

教員評価表（看護学部）

ご参考

所属	職名	職員番号	氏名	提出期限
ダミー	ダミー	a99998	愛知 花子	2013/2/28

領域	2011	2012	2013	合計
1教育(看)			0.0	0.0
2研究(看)			0.0	0.0
3組織運営(看)			0.0	0.0
4社会貢献(看)			0.0	0.0
総合ポイント			0.0	0.0

1. 教育 領域合計点へ ポイント合計
0.0

(1)学部教育

(a)授業

■科目責任者(教養・専門ゼミも含む)	3点
■試験・レポート採点(問題作成も含む)	6点(1クラス50名以上、50名未満は3点、再試は2点)／採点者数
■講義	1コマ2点(AB、2クラスに分けて行う場合それぞれ2点とする)
■演習	1コマ1点
■教養ゼミ、専門ゼミ	1コマ1点

授業科目名	学年	学期	講義コマ数	演習コマ数	成績評価の有無 (試験・レポート) ／採点者数	試験の回数	科目責任者の 有無	ポイント
例)病態治療学	2	前期	15	3	試験／3	中間1,期末1,再試	有	44.0
								0.0
								0.0
								0.0

ポイント小計
0.0

医学部授業

授業科目名	学年	学期	講義コマ数	学部名	ポイント
例)分子病態学	3	前期	1	医学部	2.0
					0.0
					0.0

ポイント小計
0.0

(b)実習

■実習	1日1点
■科目責任者	実習期間あたり3点
■成績評価	実習全クールあたり6点／採点者数

授業科目名	学年	学期	担当日数	成績評価の有無 ／評価者の 人数	追再実習日数	科目責任者	ポイント
例)療養生活支援	3	後期	40	有／3	5	有	50.0
							0.0
							0.0
							0.0

ポイント小計
0.0

(c)卒業研究

■個人研究	1名 10点
■グループ研究	1名 2点(5名以内は1律10点)

科目名	研究課題	学生名	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(d)看護総合

■問題作成	1問0.5点
-------	--------

問題作成試験 科目名	試験名	問題数	ポイント
例)形態・病態	看護総合1回目	30	15.0
			0.0

ポイント小計
0.0

■解説講義	1回1点
-------	------

解説講義 担 当領域	試験名	実施日	ポイント
例)病態治療学	看護総合1回目	2月1日	1.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(e)入試(推薦・社会人)

■推薦・社会人	10点
■面接	5点

試験科目名	実施日	問題作成の有無	面接の有無	ポイント
例)小論文	2月1日	有	無	10.0
				0.0

ポイント小計
0.0

入試(一般)

■一般問題作	20点
--------	-----

試験科目名	実施日	問題作成	ポイント
例)国語	2月1日	有	20.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(f)国試対策

■補講	1コマ2点
-----	-------

補講科目	実施時期	コマ数	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(2)卒業教育

■講習会講師 1コマ2点 (医大病院看護部に限る)			
補講科目	実施時期	コマ数	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(3)大学院教育

(a)授業

■科目責任者 3点 ■講義 1コマ2点 ■演習 1コマ2点						
授業科目名	学年	学期	講義コマ数	演習コマ数	科目責任者	ポイント
						0.0
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(b)実習

■実習 1日1点 ■科目責任者 実習期間あたり3点					
授業科目名	学年	学期	担当日数	科目責任者	ポイント
					0.0
					0.0

ポイント小計
0.0

(c)修士論文

■主査 20点 ■副査 5点 ■審査委員 5点		
主査 領域名	学生名	ポイント
例)老年	愛知 花子	20.0
		0.0

ポイント小計
0.0

副査 領域名	学生名	ポイント
例)精神	愛知 花子	5.0
		0.0

ポイント小計
0.0

審査 領域名	学生名	ポイント
例)母性	愛知 花子	5.0
		0.0

ポイント小計
0.0

(d)入試

■問題作成・採点 10点 ■面接 5点				
試験科目名	実施日	問題作成	面接	ポイント
例)老年	2月1日	有	有	15.0
				0.0
				0.0

ポイント小計
0.0

(3)看護実践センター

(a)授業

■科目調整者 2点 ■講義 1コマ2点 ■演習 1コマ1点				
授業科目名	講義コマ数	演習コマ数	科目調整者	ポイント
				0.0
				0.0

ポイント小計
0.0

(b)実習

■科目調整者 2点 ■実習 1日1点				
授業科目名	担当日数	成績評価	科目調整者	ポイント
				0.0

ポイント小計
0.0

(c)修了試験

■問題作成 1問0.5点			
試験科目名	実施日	問題作成・採点 /作成・採点者 数	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(d)入試

■問題作成・採 10点				
■面接 5点				
試験科目名	実施日	問題作成	面接	ポイント
例)老年	2月1日	有	有	15.0
				0.0

ポイント小計
0.0

(e)センター研究指導

■1名 10点			
科目名	研究課題	学生名	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(4)自由記述

<ul style="list-style-type: none"> ■太枠の中を ダブルクリック すると入力できます。 ■改行は ALTキーを押しながらENTERキー でできます。 ■欄が足りなくなったら 行の挿入 で増やせます。

(自由記述欄)

2. 研究
領域合計点へ

ポイント合計
0.0

(1)著書、教科書
PubMed,医中誌に掲載のないものは最初のページのコピー(雑誌名、タイトル、著者などが確認できるページ)を、資料記号(資料 2-(1))を記入した上で提出

(a)教科書

教科書分担執筆

■教科書分担執筆 英文	2
■教科書編集 英文	10
■教科書分担執筆 和文	1
■教科書分担編集 和文	5

著者	タイトル	誌名	巻	ページ	年	Pubmed ID	ポイント
							0.0
							0.0

ポイント小計
0.0

教科書監修編集

著者	タイトル	誌名	巻	ページ	年	Pubmed ID	ポイント
							0.0

ポイント小計
0.0

DVD

■DVDなど	5
--------	---

著者	タイトル	誌名	巻	ページ	年	Pubmed ID	ポイント
							0.0

ポイント小計
0.0

ガイドライン

■ガイドライン110/作成者数	
-----------------	--

著者	タイトル	誌名	巻	ページ	年	Pubmed ID	ポイント
							0.0

ポイント小計
0.0

(2)原著論文
PubMed,医中誌に掲載のないものは最初のページのコピー(雑誌名、タイトル、著者などが確認できるページ)を、資料番号(資料 2-(2))を記載した上で提出

(a)欧文誌 1
(PubMed掲載有り)

■IF≥5 1st/2nd/correspond	75	インパクトファクター(IF参照)
■IF≥5 others	15	
■IF≥1 1st/2nd/correspond	50	
■IF≥1 others	10	
■IF<1 1st/2nd/correspond	25	
■IF<1 others	5	

著者	タイトル	誌名	巻	ページ	年	Pubmed ID	インパクトファクター	ポイント
例)Yamashita	Four paramete	J Hum Genet.	57	368-74	2012	22513715	2.57	10.0
								0.0
								0.0
								0.0
								0.0

ポイント小計
0.0

(b)欧文誌 2
(PubMed掲載のないもの、IFのないもの)

■1stのみ(重要な論文である理由)	15
■IF<1 others	3

原著 総説・報告 資料

著者	タイトル	誌名	巻	ページ	年	ポイント
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(c)和文誌1
(全国規模学会誌)

■原著		■総説・報告		■資料	
筆頭者	10	筆頭者	5	筆頭者	2
2nd/correspond	5	others	1	others	1
others	2				

著者	タイトル	原著・総説・報告・資料	誌名	巻	ページ	年	医中誌ID	ポイント
例)井村幸恵、	透析室の看護	原著	日本環境感染	27	91-95	2012	2012187174	5.0
								0.0
								0.0
								0.0
								0.0
								0.0

ポイント小計
0.0

(c)和文誌2
(紀要その他:査読のある雑誌)

■原著		■総説・報告		■資料	
筆頭者	5	筆頭者	3	筆頭者	1
2nd/correspond	3	others	1	others	0.5
others	1				

著者	タイトル	原著・総説・報告・資料	誌名	巻	ページ	年	医中誌ID	ポイント
								0.0
								0.0

ポイント小計
0.0

(c)和文誌3
(査読のない雑誌)

■原著		■総説・報告		■資料	
筆頭者	3	筆頭者	2	筆頭者	1
others	1	others	1	others	0.5

著者	タイトル	原著・総説・報告・資料	誌名	巻	ページ	年	医中誌ID	ポイント
								0.0
								0.0

ポイント小計
0.0

(3)学会報告 (演者は発表者のみをカウント)

発表者のみポイント 学会プログラムの表紙と演者と演題が分かるページのコピーを、資料記号(資料2-(3))を記入した上で提出

(a) 国際学会

■特別講演演者	15
■特別講演座長	10
■シンポジスト演者	10
■シンポジスト座長	5
■一般口演演者	3
■一般口演座長	2
■ポスター発表者	2
■ポスター発表座長	1

学会名	講演の種類	演者	タイトル	年月日	開催地	ポイント
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(b) 国内学会

■特別講演演者	15
■特別講演座長	10
■シンポジスト演者	10
■シンポジスト座長	5
■一般口演演者	3
■一般口演座長	2
■ポスター発表者	2
■ポスター発表座長	1

学会名	講演の種類	演者	タイトル	年月日	開催地	ポイント
例)第52回日	ポスター	衣斐 達、佐橋	ミトコンドリア脳	2011.5.20	東京	2.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(c) 地方会レベル

■特別講演演者	5
■特別講演座長	1
■シンポジスト演者	3
■シンポジスト座長	1
■一般口演演者	1
■一般口演座長	1

学会名	講演の種類	演者	タイトル	年月日	開催地	ポイント
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(d) その他

■その他研究会などの発表者	1
---------------	---

研究会名	講演の種類	演者	タイトル	年月日	開催地	ポイント
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(4)受賞

(a) 全国レベル

賞が確認できる文書のコピーを、資料記号(資料2-(4))を記入した上で提出

■国際レベルに匹敵	50
■上記以外	30

賞の名称	発行団体	受賞年月日	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(b) 地方レベル

■地方でトップクラスの賞	30
■上記以外	10

賞の名称	発行団体	受賞年月日	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(c) 学会関係

■学会で優れた功績を顕彰	20
■最優秀演題	20
■優秀演題	5

賞の名称	発行団体	受賞年月日	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(d) その他

	10
--	----

賞の名称	発行団体	受賞年月日	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(5) 外部資金獲得

研究費獲得が確認できる文書のコピーを、資料番号(資料2-(5))を記載した上で提出

(a) 公的機関の研究助成金

(科研/厚労科研/文科省など)

■公的機関の研究助成金 代表	30
■科研/厚労科研/文科省など 分担	10

研究費の名称	代表・分担	支給団体名	年月	代表・分担	ポイント
					0.0
					0.0

ポイント小計
0.0

(b) 財団・NPOなどの研究助成金

■財団・NPOなどの研究助成金	10
-----------------	----

研究費の名称	代表・分担	支給団体名	年月	代表・分担	ポイント
					0.0

ポイント小計
0.0

(c) 企業との受託・共同研究/件

■企業との受託・共同研究/件	10
----------------	----

研究費の名称	代表・分担	支給団体名	年月	代表・分担	ポイント
					0.0

ポイント小計
0.0

(6) 自由記述

- 太枠の中を **ダブルクリック** すると入力できます。
- 改行は **ALTキー**を押しながら**ENTERキー** でできます。
- 欄が足りなくなったら **行の挿入** で増やせます。

(自由記述欄)

3. 組織運営 (委員会名簿参照)		領域合計点へ			ポイント合計 0.0
(1)大学の委員会/WG					
<p>■任期が通年の委員長・委員については4月1日からのものをポイント換算する (出席点はH24年1月1日から換算する)</p> <p>■任期が通年でない委員会、WGについては、開始がH24年1月1日からのものとする (出席点については前年度開始のものもポイント換算する)</p> <p>■委員としての役職ポイントと出席回数を合計する</p> <p>■委員 2点 出席点 1回0.5点</p> <p>■委員長 5点</p>					
委員会名	出席回数	委員長の有無	期間	ポイント	ポイント小計 0.0
				0.0	
				0.0	
(2)学部の委員会					
委員会名	出席回数	委員長の有無	期間	ポイント	ポイント小計 0.0
例)FD委員会	8	有	H23.4~	6.0	
				0.0	
				0.0	
				0.0	
学部のWG					
名称	出席回数	委員長の有無	期間	ポイント	ポイント小計 0.0
例)防災WG	5	無	8月20日~	4.5	
				0.0	
				0.0	
大学院の委員					
名称	出席回数	委員長の有無	期間	ポイント	ポイント小計 0.0
				0.0	
				0.0	
実践センターの委員					
名称	出席回数	委員長の有無	期間	ポイント	ポイント小計 0.0
				0.0	
				0.0	
(3)病院の委員会/WG					
委員会名	出席回数	委員長の有無	期間	ポイント	ポイント小計 0.0
				0.0	
(4)学部の役割					
<p>■任期が通年のものは4月1日からのものをポイント換算する</p> <p>■学年主任(アドバイザーに加算) 5点</p> <p>■副主任(アドバイザーに加算) 2点</p> <p>■アドバイザー 1学年3点</p> <p>■学校医 10点</p> <p>■ハラスメント相談員 5点</p>					

	学年	期間	ポイント
学年主任			0.0
学年副主任			0.0
アドバイザー			0.0
学校医			0.0
ハラスメント相談員			0.0

ポイント小計
0.0

入学試験(大学センター試験を含む)

■一般入試 本部長 5点 本部員 2点 会場責任者 3点 会場副責任者 1点 健康診断委員 1点 試験監督 1点 受付・救護 1点 採点補助 1点	■推薦・社会人入試 本部長 3点 本部員 1点 (会場責任者、健康診断委員長も兼ねる) 試験監督 1点 センター試験 一日1点
--	---

試験名	役職	月日	ポイント
例)一般入試	監督	2月1日	1.0
			0.0
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

試験監督(看護総合も含む)

試験名	学年	月日	ポイント
例)病態治療1中	2	6月25日	0.5
			0.0
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

学部各種行事への参加

■学部行事 ■新入生研修 企画委員5点 参加1日1点 ■救命講習会 企画委員2点 参加0.5点 ■防災訓練 企画1点 参加0.5点 ■FD研修 企画1点 参加0.5点 ■キャンドルセレモニー 委員1点 ■短期海外留学 引率10点 ■入学/卒業式 参加 0.5点 ■大学祭監督 0.5点 ■その他の役割分担 1回0.5点

行事名	役割	月日	ポイント
例)新入生研修	企画委員	4月20, 21日	5.0
			0.0
			0.0
			0.0
			0.0
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

大学院入学試験

- 本部長 3点
- 本部長 1点
- (会場責任者、健康診断委員長も兼ねる)
- 試験監督 1点

試験名	役職	月日	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

大学院行事への参加

- 準備委員 1点
- 参加 0.5点

行事名	役割	月日	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

実践センター入学試験

- 本部長 3点
- 本部長 1点
- 試験監督 1点

試験名	役職	月日	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

センター行事への参加

- 準備委員 1点
- 参加 0.5点

行事名	役割	月日	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(5)自由記述

- 太枠の中を **ダブルクリック** すると入力できます。
- 改行は **ALTキー**を押しながら**ENTERキー** でできます。
- 欄が足りなくなったら **行の挿入** で増やせます。

(自由記述欄)

4. 社会貢献	領域合計点へ	ポイント合計 0.0
----------------	------------------------	----------------------

(1)学内

(a)医学部への貢献
研究指導

■大学院研究指導 1名 10点				
領域	指導対象者氏名	研究課題	期間	ポイント
				0.0

ポイント小計
0.0

(b)病院への貢献
診療

■外来診療 1コマ(半日)1点			
診療科	コマ/週	期間	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(c)大学公開講座講師

■公開講座講師 10点 ■(癌プロジェクト公開講座も含む)			
公開講座名	開催日	タイトル	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(2)学外

(a)学会

(i)国際または全国規模の役員

■全国規模の学会の理事・監事		20点	
■評議員・代議員		10点	
■その他の委員		5点	
学会名	役職	期間	ポイント
			0.0
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(ii)地方会の役員

■地方会の理事・監事		10点	
■地方会レベルの役員		5点	
■看護協会の役員		5点	
学会名	役職	期間	ポイント
			0.0
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(iii)学会開催
証拠書類のコピーを、資料記号(資料4-(2)-(a)-(iii))を記入した上で提出

■全国規模の学会の会長		20点		
■全国規模の学会の委員		3点		
■地方会の会長		10点		
■地方会の学会開催時の委員		1点		
開催学会名	開催日	開催場所	役職	ポイント
				0.0
				0.0
				0.0
				0.0

ポイント小計
0.0

(b)政府

■委員会など010点			
委員会の名称	名前	期間	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(c)自治体

■委員会など0.5点			
委員会の名称	名前	期間	ポイント
			0.0

ポイント小計
0.0

(d)新聞・テレビ報道

証拠書類のコピーを、資料記号(資料4-(2)-(d))を記入した上で提出

■全国レベル 20点 ■地方レベル 10点			
メディア名	月日	内容	ポイント
			0.0
			0.0

ポイント小計
0.0

(e)交流

証拠書類のコピーを、資料記号(資料4-(2)-(e))を記入した上で提出

(i)教育・研究連携

■講習会・研修会の講師 3時間を超えるもの 2点 3時間以内のもの 1点						
組織名	月日	開催場所	規模(参加者数)	時間	内容	ポイント
						0.0
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(ii)他大学での講義

■講義 1コマ1点					
大学・学部名	授業科目名	学年	学期	講義コマ数	ポイント
例)A大学	分子病態学	3	前期	1	1.0
					0.0
					0.0
					0.0

ポイント小計
0.0

(iii)医療連携

■ 1回1点						
組織名	月日	場所	規模	時間	内容	ポイント
						0.0
						0.0

ポイント小計
0.0

(iv)職能団体などの委員

■委員 2点				
組織名	委員の名称	名前	期間	ポイント
				0.0
				0.0

ポイント小計
0.0

(3)自由記述

- 太枠の中を **ダブルクリック** すると入力できます。
- 改行は **ALTキーを押しながらENTERキー** でできます。
- 欄が足りなくなったら **行の挿入** で増やせます。

(自由記述欄)

